

・参考文献

1. 伊藤朋之、上野丈夫、梶原良一、下道正則、上窪哲郎、伊藤真人、小林正人：地上到達紫外光量の監視技術の開発．気象庁「研究時報」43 巻 213 - 273 頁，1991．
2. 環境庁「オゾン層保護検討会」編：オゾン層を守る．日本放送出版協会．1989．
3. 気象庁：オゾン層観測報告 1993 - 2000．
4. 気象庁：地球温暖化監視レポート 1992,1993
5. 気象庁観測部：有害紫外光の観測網の確立について．1990
6. 佐々木政子：U V - B 紫外光線量計とその応用．照明学会研究資料．1990．
7. 気象庁技術報告第 112 号：オゾン層の観測・解析の現状、1992．
8. 昭和 63 年度環境庁委託業務結果報告書：オゾン層等状況解析手法検討調査．1989．
9. 平成元年度環境庁委託業務結果報告書：オゾン層等状況解析調査 - 基礎調査 - 1990．
10. T.Tominaga : Pure and Applied Chemistry, 64, 529, 1992
11. 富永健、巻出義紘：日本化学会誌，1991，351
12. S.A . Montzka et al. : Nature, 398, 690, 1999
13. N O A A : Climate Monitoring and Diagnostics Laboratory, summary Report No.24, 1996-1997
14. W M O / U N E P : 科学パネル報告書，1994, 1998

成層圏オゾン層保護に関する検討会

科学分科会

座長	富永 健	東京大学名誉教授
委員	秋元 肇	地球フロンティア研究システム 大気組成変動予測研究領域・領域長
	岩坂 泰信	名古屋大学大学院環境学研究科教授
	小川 利紘	宇宙開発事業団地球観測利用研究センター 研究ディレクター
	下道 正則	気象庁観測部環境気象課オゾン層情報センター所長
	中根 英昭	国立環境研究所大気圏環境研究領域上席研究官
	村松 久史	名城大学理工学部教授
	山内 恭	国立極地研究所南極圏環境モニタリング研究センター教授

環境影響分科会

座長	滝澤 行雄	国立水俣病総合研究センター顧問
委員	青木 康展	国立環境研究所環境健康領域分子細胞毒性研究室長
	市橋 正光	神戸大学医学部教授
	今村 隆史	国立環境研究所成層圏オゾン層変動のモニタリングと機構 解明プロジェクトグループ オゾン層モデリング研究チーム総合研究官
	小野 雅司	国立環境研究所環境健康研究領域疫学国際保健研究室長
	近藤 矩朗	東京大学大学院理学系研究科教授
	田口 哲	創価大学工学部教授
	竹内 祐一	北海道東海大学工学部教授